



1\_昨年5月、市内にオープンした「遠野醸造TAPROOM」。自家製クラフトビールなどを楽しむことができる 2\_ホップ農園での作業体験など、ビールという切り口で遠野を知ってもらうイベント等も企画している 3・4\_市内焙煎所と連携したコーヒー豆を使ったコーヒービールを作ったことも

遠野文化研究センターだより とおのじん -其の8-

# 遠野人

あけましておめでとうございます。今年も遠野文化研究センターをよろしくお願ひ致します。今月は本センターの応援団「遠野文化友の会」のホームページを紹介します。

★筆者 <sup>くまがい わたる</sup> 熊谷 航

遠野文化研究センター主任。1980年、一関市藤沢町生まれ。遠野に移住し10年。市広報を担当後、遠野文化研究センターに異動。以後、遠野の文化発信に努める。



遠野に移住し起業を目指す皆さんを紹介  
遠野で起業に挑戦中！  
Vol.10

「カウンター越しに、自分の手で作ったものを届けたい」  
ビールプロジェクト 袴田大輔さん



前職は、大手衣料品メーカーの店長をしていました。しかし、働いているうちに商品の作り手と買い手の顔が見えないことに違和感を覚えるようになり、少量でもいいから自分の手で作ったものを対面で届ける仕事があったらと思うようになりました。そのとき、

学生時代にバックパッカーで世界を周ってその土地のビールを飲むのが好きだったことを思い出し、ビールの業界に転職をしました。はじめは横浜のブルワリーで働いていましたが、2016年にこのプロジェクトを知って、遠野で一から自分でブルワリーを立ち上げられるかもしれないと思い応募しました。

平成28年から市と(株)ネクスト commons が手がける「ローカルベンチャー事業」。遠野に移り住んだ10数人の地域資源を生かした起業・事業化や自立に向けた活動の様子、イベント情報などをお伝えします。

★遠野文化友の会ホームページはこちら★  
<https://tonobunka.com/>

いずれも遠野への移住者で、富川岳さん(31歳、新潟県出身)、及川敏恵さん(37歳、奥州市出身)、阿部満穂子さん(25歳、宮城県出身)と、遠野へUターンした菊池紀之さん(27歳、東上組町)の4人。彼らは友の会会長の荒田昌典さん(66歳、遠野町)と会う機会があり、近年活動が低迷している会の活動を盛り上げたいと話していました。4人は、活性化にはまず遠野のことを知ること、それも楽しくないといけない、そう考えました。そこで自らが遠野を知ろうと『遠野物語』を読み込んだり、遠野のさまざまなイベントや伝統行事などに参加したりしていく中で、「遠野人」がまだ気付かない遠野の魅力をたくさん発見しました。富川さんはそれらを発信するために、ホームページを作成したい、と思うようになりました。



友の会ホームページのトップ

次に、会員は遠野にどんな思いを持っているのか、何を求めているのかが気になり、アンケートや調査、会議を繰り返しました。遠野に生きる人、関心がある人たちがそれぞれの視点で自由に遠野の魅力を発信できればいい、自分たちが感じた多様な遠野の楽しみ方を紹介したい、遠野の人に遠野のことをもっと知って

もらいたい。さまざまな意見を出し合い、結局それらを発信するかたちで公開。企画から7カ月が経過していました。既に市民から寄せられているコラム、作成済みの遠野の年中行事や郷土芸能の動画は随時公開する予定です。

現在公開中のコラムには、及川さんが遠野で出会ったわらべ唄についての所感、阿部さんが参加した遠野小学校の全校表現活動「遠野の里の物語」での体験記、遠野八幡宮の多田宜史さん(38歳、松崎町)が同八幡宮に伝えられている遠野南部流鏝馬についてを、それぞれ紹介しています。



(左から)富川さん、及川さん、阿部さん

ネット環境さえあれば世界のどこでも見ることができますが、一番に見てみたいのは遠野の人たち。4人は「何もしなければ埋もれてしまう遠野の記憶の掘り起こしにつながれば」と、ホームページに願いを込めています。

私たち遠野文化研究センターを支えてくれる遠野文化友の会。そのホームページを、ぜひ、見ていただきたい。そして「遠野人」の皆様には、古い遠野の記憶を呼び覚ましてほしいと願っています。

★イベントのお知らせ  
遠野文化まちづくりネットワーク交流会

新春『遠野物語』☆超会議  
- 発行110年へキックオフ! -

2020年に発行110年を迎える『遠野物語』について、にぎやかに楽しく語り合う立食形式の交流会を開催します。  
■日時 1月18日(金)18時~20時半  
■場所 あえりあ遠野中ホール  
■会費 2,000円(懇親会費)  
■申込 16日(水)までに電話・ファクス・メールにて受付

## レポート 昨年12月の活動のトピックをお伝えします

### ▼釜石ローカルベンチャーのメンバーと交流会を開催

起業を目指して釜石市内で活動するローカルベンチャー事業メンバーとの活動報告会・交流会を実施しました。会の中ではそれぞれが取り組んでいるプロジェクトや感じている課題などを話し合い、ネットワークを作っていく機会となりました。



### ▼「CAMPFIRE AWARD2018」でビールプロジェクトが受賞!

インターネットを使って賛同者を募り資金を集める仕組み「クラウドファンディング」のサイトを運営する(株)CAMPFIREが、年間6,000以上あるプロジェクトから選出して表彰する「CAMPFIRE AWARD2018」にて、「ホップ栽培面積日本一! 岩手県・遠野で“香る”クラフトビールに挑む!」が部門賞・フード賞を受賞しました。

